

## 復興の推進力となる水産業や公共土木等各種事業が進む

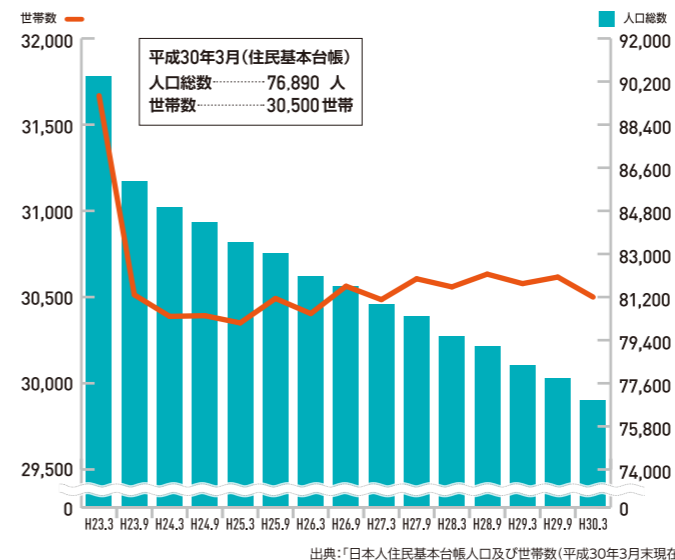
気仙沼・本吉エリアは、リアス海岸により豊かな景観が形成され、波が静かな天然の良港で、古くから水産業を基幹産業として栄えてきました。湾内は日本有数の養殖漁場でもあります。震災の津波によるこのエリアの浸水範囲は28km<sup>2</sup>と広範囲にわたり、甚大な被害が発生しました。平成28・29年度では、再生期前半に引き続きかさ上げ工事を基盤としたまちづくりが行われ、防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業が進み、全ての整備が完了しました。

災害拠点病院である気仙沼市立病院が開院するとともに、鹿折こども園や鹿折児童館、戸倉地区子育て支援拠点施設、歌津地区子育て支援拠点施設等、新しい子育て拠点の誕生や県気仙沼合同庁舎、南三陸町役場や歌津総合支所が開庁され、暮らしやすいまちづくりが進められました。また、気仙沼市では第2次気仙沼市総合計画を策定し、地域の自然を活かしながら、世界市場を視野にしたまちづくりが進められています。バイオマス産業都市に選定されている南三陸町では、森林運営の国際認証を取得する等、環境に配慮したまちづくりが進められています。水産業については、気仙沼市で見学施設や展

望デッキ等を兼ね備えた新魚市場の建設が進められています。南三陸町では、シロザケ稚魚の飼育を行う水尻ふ化場の建設が完了しました。水産業拠点として発展的な復興を遂げるため、観光と連携する等、様々な事業が行われています。

そのほか、地域の物流を担う三陸縦貫自動車道の整備が進められました。離島振興事業では、気仙沼市の離島・大島と本土を結ぶ気仙沼大島大橋架設が進められ、アーチ型の架け橋で結ばれる架設工事が完了する等、復興の推進力となる各種事業が進みました。

## 気仙沼・本吉エリアの人口・世帯数の推移



## 被災の状況

|                           |                                |                  |                              |
|---------------------------|--------------------------------|------------------|------------------------------|
| ● 人的被害(平成30年3月31日現在)      |                                |                  |                              |
| 1,836人<br>死者              | 県全体の約17%                       | 426人<br>行方不明者    | 県全体の約35%                     |
| ● 住宅被害(平成30年3月31日現在)      |                                |                  |                              |
| 11,626戸<br>全壊             | 県全体の約14%                       | 2,749戸<br>半壊     | 県全体の約2%                      |
| ● 避難状況(県全体ピーク時)           |                                |                  |                              |
| 154箇所<br>避難所              | 県全体の約12%<br>(平成23年3月15日 午前11時) | 24,984人<br>避難者   | 県全体の約8%<br>(平成23年3月14日 午後6時) |
| ● 応急仮設住宅入居者(平成30年3月31日現在) |                                |                  |                              |
| 618人<br>プレハブ住宅            | 県全体の約21%                       | 200人<br>民間賃貸借上住宅 | 県全体の約5%                      |

## 浸水域図

### 津波の観測値(浸水高)

| 地域名     | (m)  | 調査場所        |
|---------|------|-------------|
| 気仙沼     | 12.0 | 五十鈴神社脇遊歩道付近 |
| 気仙沼市本吉  | 13.0 | 本吉町赤崎海岸     |
| 南三陸町歌津  | 14.7 | 歌津駅舎        |
| 南三陸町志津川 | 15.9 | 津波避難ビル      |

平成23年東北地方太平洋沖地震津波の概要(第3報)(一般財団法人日本気象協会)

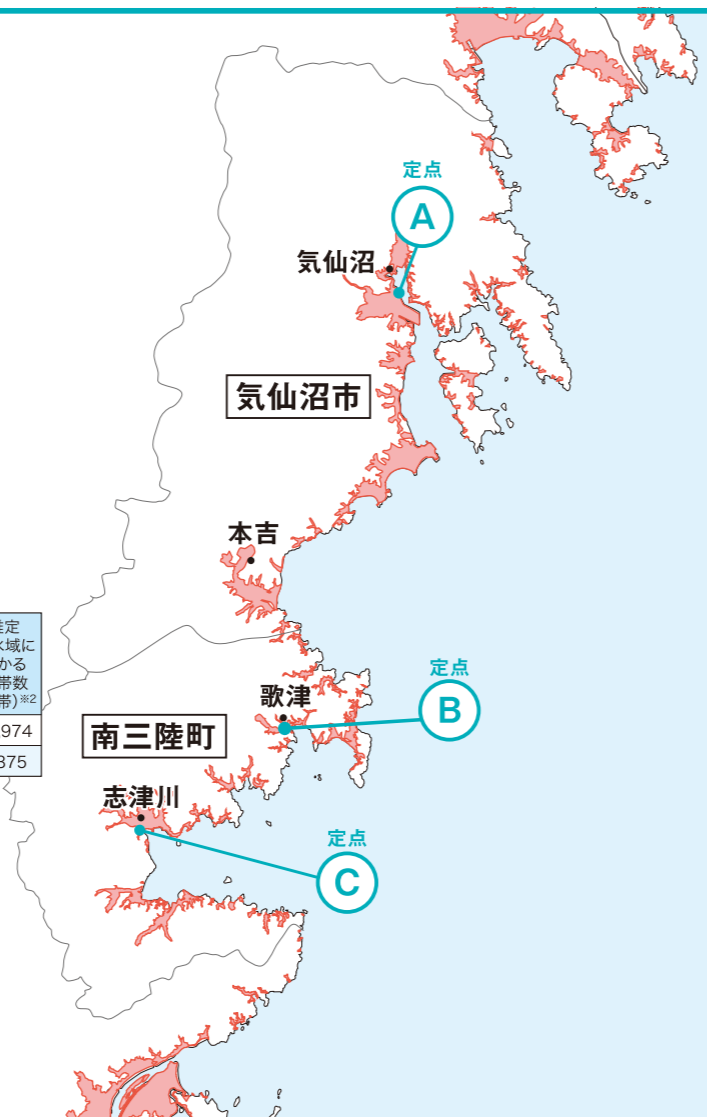
凡例  
 浸水域  
 国土地理院

### 被災市町の基本データ及び被災関係データ

出典:総務省統計局刊行「統計でみる市区町村のすがた2015」

| 地域名  | 人口総数(人) <sup>※3</sup> | 世帯数(世帯) <sup>※3</sup> | 総面積(北方地域及び竹島を除く)(km <sup>2</sup> ) | 可住地面積(km <sup>2</sup> ) | 浸水域面積(km <sup>2</sup> ) <sup>※1</sup> | 推定浸水域にかかると推定される人口(人) <sup>※2</sup> | 推定浸水域にかかると推定される世帯数(世帯) <sup>※2</sup> |
|------|-----------------------|-----------------------|------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
| 気仙沼市 | 73,489                | 25,457                | 333                                | 93                      | 18                                    | 40,331                             | 13,974                               |
| 南三陸町 | 17,429                | 5,295                 | 164                                | 37                      | 10                                    | 14,389                             | 4,375                                |

※1 国土地理院:平成23年4月18日公表 ※2 総務省統計局:平成23年4月25日公表  
 ※3 総務省統計局:平成22年10月1日(国勢調査結果)



## 復旧・復興状況(定点観測)

### A 気仙沼市魚市場前地区



### B 南三陸町歌津地区



### C 南三陸町志津川地区





## 新たなまちづくりが進められ 震災遺構・伝承施設の整備も進む

石巻エリアは、仙台平野に連なる肥沃な耕地と世界三大漁場である三陸沖があり、農水産業から工業まで盛んな地域です。震災ではこのエリア内の浸水範囲が113km<sup>2</sup>と広範囲にわたり、多くの建物が津波により流出・全壊したほか、石巻市では東日本大震災における死者・行方不明者の数が全国で最多となる等、被害は甚大でした。

津波の被害が甚大だったことから、前年度に引き続き盛土かさ上げや土地画整理事業が行われ、防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事

業とともに、新たなまちづくりが進められました。石巻市新門脇地区や東松島市野蒜ヶ丘地区では、「まちびらき」が行われました。

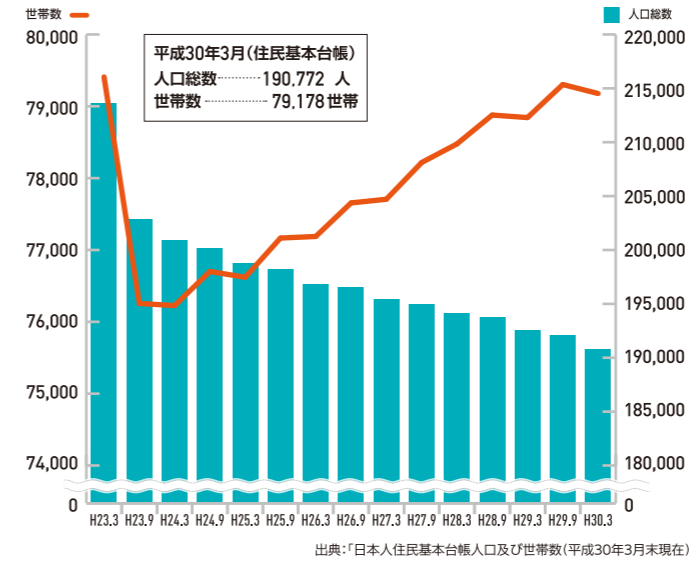
主な産業である水産業においては、沈下地盤のかさ上げ工事が終了し、設備の本格復旧が進みました。石巻市鮎川浜では石巻水産物地方卸売市場牡鹿売場・牡鹿製氷冷蔵庫が完成。女川町では、女川町地方卸売市場の再整備が完了しました。

被災した公共施設も再建が進みました。石巻市では、総合支所・支所庁舎を防災拠点として活用できるよう複合施設として整備が進められています。女川町では、高台に新庁舎の建設工事が着工しました。学校施設も新校舎の建設が進み、石巻市で

は雄勝小学校・雄勝中学校が、東松島市では宮野森小学校・鳴瀬未来中学校が完成しました。

そのほか、石巻市南浜地区で東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂等を目的とした国営の追悼・祈念施設を含む復興祈念公園の整備工事が平成29年3月に着手されました。震災の教訓を活かすため東松島市では、平成29年11月に震災の遺構として旧野蒜駅プラットホームを保存し、東松島市東日本大震災復興祈念公園が完成しました。石巻市では、旧門脇小学校校舎と旧大川小学校の保存が決定しています。女川町では、震災遺構として保存することが決まっている旧女川交番の整備方針が固まりました。

## 石巻エリアの人口・世帯数の推移



出典:「日本人住民基本台帳人口及び世帯数(平成30年3月末現在)」

## 被災の状況

|                           |                  |                                |                    |                               |
|---------------------------|------------------|--------------------------------|--------------------|-------------------------------|
| ● 人的被害(平成30年3月31日現在)      | 5,301人<br>死者     | 県全体の約50%                       | 703人<br>行方不明者      | 県全体の約57%                      |
| ● 住宅被害(平成30年3月31日現在)      | 28,486戸<br>全壊    | 県全体の約34%                       | 18,956戸<br>半壊      | 県全体の約12%                      |
| ● 避難状況(県全体ピーク時)           | 277箇所<br>避難所     | 県全体の約21%<br>(平成23年3月15日 午前11時) | 125,831人<br>避難者    | 県全体の約39%<br>(平成23年3月14日 午後6時) |
| ● 応急仮設住宅入居者(平成30年3月31日現在) | 1,994人<br>プレハブ住宅 | 県全体の約69%                       | 2,206人<br>民間賃貸借上住宅 | 県全体の約60%                      |

## 浸水域図

### 津波の観測値(浸水深)

| 地域名     | (m)  | 調査場所           |
|---------|------|----------------|
| 石巻市雄勝   | 15.5 | 石巻市雄勝総合支所      |
| 女川漁港    | 14.8 | 消防庁舎           |
| 石巻市鮎川   | 7.7  | 七十七銀行          |
| 石巻市明神町  | 6.6  | 旧北上川左岸石巻水産工場建屋 |
| 東松島市宮戸島 | 8.7  | 宮戸島月浜木造2階建民家   |

平成23年東北地方太平洋沖地震津波の概要(第3報)(一般財団法人日本気象協会)

凡例  
 浸水域  
 国土地理院

### 被災市町の基本データ及び被災関係データ

出典:総務省統計局刊行「統計でみる市区町村のすがた2015」

| 地域名  | 人口総数(人) <sup>※3</sup> | 世帯数(世帯) <sup>※3</sup> | 総面積(北方地域及び竹島を除く)(km <sup>2</sup> ) | 可住地面積(km <sup>2</sup> ) | 浸水域面積(km <sup>2</sup> ) <sup>※1</sup> | 推定浸水域にかかる人口(人) <sup>※2</sup> | 推定浸水域にかかる世帯数(世帯) <sup>※2</sup> |
|------|-----------------------|-----------------------|------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 石巻市  | 160,826               | 57,871                | 556                                | 242                     | 73                                    | 112,276                      | 42,157                         |
| 東松島市 | 42,903                | 14,013                | 102                                | 70                      | 37                                    | 34,014                       | 11,251                         |
| 女川町  | 10,051                | 3,968                 | 66                                 | 10                      | 3                                     | 8,048                        | 3,155                          |

※1 国土地理院:平成23年4月18日公表 ※2 総務省統計局:平成23年4月25日公表

※3 総務省統計局:平成22年10月1日(国勢調査結果)

## 復旧・復興状況(定点観測)

### A 石巻市雄勝地区



### B 女川町女川浜地区



### C 東松島市野蒜地区





# 仙台沿岸エリア

仙台市・塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市  
亘理町・山元町・松島町・七ヶ浜町・利府町

## 交流人口拡大や観光客誘致を推進 震災の記憶の伝承や 防災・減災も取り組む

仙台沿岸エリアは、名取川、阿武隈川の流域に堆積した土砂により発達した東北地方最大の仙台平野を有しています。このエリアでは、仙台市を中心に商業や工業等の産業が集積しています。震災の津波によって、このエリア内の浸水範囲は186.5kmに及び、仙台市で内陸部も含む全半環の住宅被害が市町村別では県内最大となったほか、農地冠水や農業用機械・施設の流失による被害も甚大でした。

被災者生活支援事業として山元町では、不通に

なっていたJR常磐線の相馬から浜吉田間が、平成28年12月に運転を再開。山下駅と坂元駅は、元の場所からおよそ1.1km内陸に移設され、駅舎や線路は高架となりました。

交流人口拡大や観光客誘致を推進するため七ヶ浜町では、花洲浜地区にホテルとカフェを有するSHICHI NO RESORTが平成29年12月にオープンしました。また、菖蒲田海水浴場が同年7月、7年ぶりに本格オープンしました。仙台市では、震災からの復興と犠牲者の鎮魂を願う東北絆まつり2017仙台が平成29年6月に行われ、2日間で45万2千人の出入があり、経済波及効果は44億7千万円に達しました。

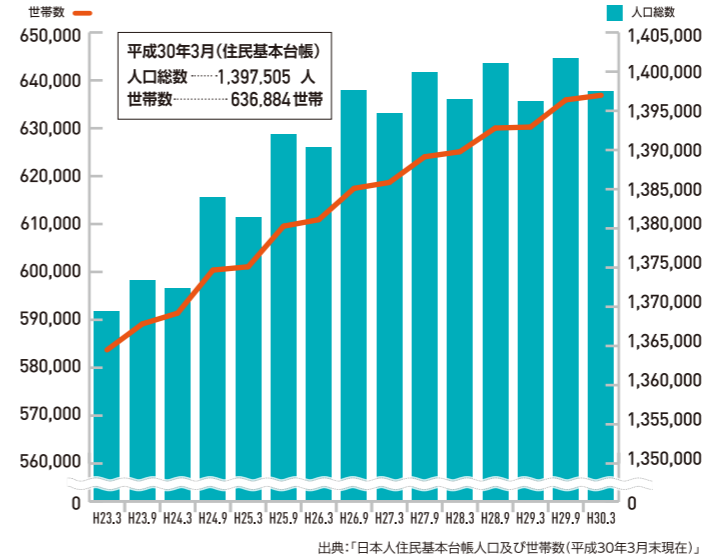
水産業において塩竈市では、高度な衛生管理環境

を備えた新魚市場が完成しました。名取市では、平成28年に関上水産加工団地が整備され、9社が進出。平成29年には第1回しらす祭りが開催され、新しい特産品として北限のしらすが多くPRされました。

津波復興拠点の整備事業において塩竈市では、平成28年4月にマリングート塩釜と本塩釜駅前の商業施設を結ぶ津波避難デッキが完成し、平成29年7月には災害時の一時避難場所となる塩竈市津波防災センターが完成しました。

震災の記憶や教訓を伝える取組として、仙台市では平成29年4月に震災遺構仙台市立荒浜小学校の公開が開始されました。

## 仙台沿岸エリアの人口・世帯数の推移



## 被災の状況

|                           |                                |                    |                               |
|---------------------------|--------------------------------|--------------------|-------------------------------|
| ● 人的被害(平成30年3月31日現在)      |                                |                    |                               |
| 3,395人<br>死者              | 県全体の約32%                       | 90人<br>行方不明者       | 県全体の約7%                       |
| ● 住宅被害(平成30年3月31日現在)      |                                |                    |                               |
| 41,546戸<br>全壊             | 県全体の約50%                       | 124,923戸<br>半壊     | 県全体の約81%                      |
| ● 避難状況(県全体ピーク時)           |                                |                    |                               |
| 515箇所<br>避難所              | 県全体の約39%<br>(平成23年3月15日 午前11時) | 145,865人<br>避難者    | 県全体の約45%<br>(平成23年3月14日 午後6時) |
| ● 応急仮設住宅入居者(平成30年3月31日現在) |                                |                    |                               |
| 266人<br>プレハブ住宅            | 県全体の約9%                        | 1,044人<br>民間賃貸借上住宅 | 県全体の約28%                      |

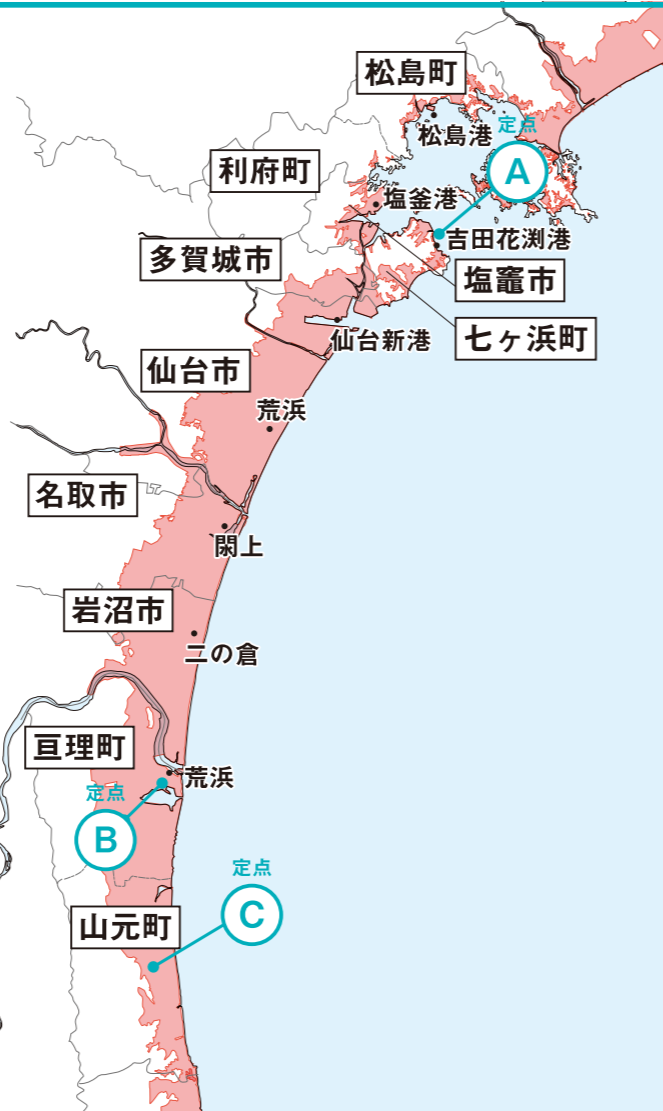
## 浸水域図

### 津波の観測値(浸水高)

| 地域名       | (m) | 調査場所            |
|-----------|-----|-----------------|
| 松島町松島港    | 3.1 | 瑞巖寺門            |
| 塩釜港       | 4.9 | タウンショッピングセンター側壁 |
| 七ヶ浜町吉田花洲港 | 6.8 | 花洲漁協            |
| 仙台新港      | 7.2 | 仙台駅東の樹木         |
| 若林区荒浜     | 9.4 | 海岸付近公衆トイレ脇      |
| 名取市関上     | 9.1 | 漁港付近建造物2階窓枠     |
| 岩沼市二の倉    | 8.8 | 市営二の倉プール2階建     |
| 亘理町荒浜     | 7.7 | 鳥の海公園           |

平成23年東北地方太平洋沖地震津波の概要(第3報)(一般財団法人日本気象協会)

凡例  
浸水域  
国土地理院



### 被災市町の基本データ及び被災関係データ

出典:総務省統計局刊行「統計でみる市区町村のすがた2015」

| 地域名  | 人口総数(人) <sup>※3</sup> | 世帯数(世帯) <sup>※3</sup> | 総面積(北方地域及び竹島を除く)(km <sup>2</sup> ) | 可住地面積(km <sup>2</sup> ) | 浸水範囲面積(km <sup>2</sup> ) <sup>※1</sup> | 推定浸水域にかかる人口(人) <sup>※2</sup> | 推定浸水域にかかる世帯数(世帯) <sup>※2</sup> |
|------|-----------------------|-----------------------|------------------------------------|-------------------------|--|------------------------------|--------------------------------|
| 仙台市  | 1,045,986             | 465,260               | 784                                | 339                     |  | 29,962                       | 10,385                         |
| 青葉区  | 291,436               | 144,125               | 302                                | 95                      |  |                              |                                |
| 宮城野区 | 190,473               | 85,925                | 58                                 | 54                      | 20                                     | 17,375                       | 6,551                          |
| 若林区  | 132,306               | 58,914                | 48                                 | 46                      | 29                                     | 9,386                        | 2,698                          |
| 太白区  | 220,588               | 91,526                | 228                                | 71                      | 3                                      | 3,201                        | 1,136                          |
| 泉区   | 211,183               | 84,770                | 147                                | 72                      |  |                              |                                |
| 塩竈市  | 56,490                | 20,396                | 18                                 | 15                      | 6                                      | 18,718                       | 6,973                          |
| 名取市  | 73,134                | 25,124                | 100                                | 71                      | 27                                     | 12,155                       | 3,974                          |
| 多賀城市 | 63,060                | 24,079                | 20                                 | 19                      | 6                                      | 17,144                       | 6,648                          |
| 岩沼市  | 44,187                | 15,519                | 61                                 | 47                      | 29                                     | 8,051                        | 2,337                          |
| 亘理町  | 34,845                | 10,903                | 73                                 | 61                      | 35                                     | 14,080                       | 4,196                          |
| 山元町  | 16,704                | 5,235                 | 64                                 | 43                      | 24                                     | 8,990                        | 2,913                          |
| 松島町  | 15,085                | 5,137                 | 54                                 | 26                      | 2                                      | 4,053                        | 1,477                          |
| 七ヶ浜町 | 20,416                | 6,415                 | 13                                 | 11                      | 5                                      | 9,149                        | 2,751                          |
| 利府町  | 33,994                | 10,818                | 45                                 | 20                      | 0.5                                    | 542                          | 192                            |

※1 国土地理院:平成23年4月18日公表 ※2 総務省統計局:平成23年4月25日公表  
※3 総務省統計局:平成22年10月1日(国勢調査結果)

## 復旧・復興状況(定点観測)

### A 七ヶ浜町吉田花洲港地区



### B 亘理町荒浜地区



### C 山元町坂元地区



エリア別  
**04**

# 内陸エリア

白石市・角田市・登米市・栗原市・大崎市・蔵王町・七ヶ宿町・大河原町・  
村田町・柴田町・川崎町・丸森町・大和町・大郷町・富谷市・大衡村・色麻町・加美町・涌谷町・美里町

## 全ての災害公営住宅整備事業が完了 汚染土壌等の除染や仮置き場の 維持管理を継続

内陸エリアは登米市の迫西大綱第二地区での災害公営住宅24戸が平成28年7月に完成し、内陸エリア内の全ての災害公営住宅整備事業は完了しました。

国土交通省が整備を進めてきた三陸沿岸道路「登米志津川道路」のうち、「登米東IC～三滝堂IC間」が平成28年4月に開通しました。沿岸部の復興支援を後押しする新たなルートとなっています。

道路改築事業では、岩沼・名取地区と県南内陸部、山形方面を結ぶ重要路線である岩沼蔵王線の姥ヶ懐トンネル工事を平成27年12月に着手しました。トンネルは道路以外の役割を持ち、上水道の通り道にもなる予定です。

福島県に隣接する丸森町では、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う汚染土壌等の除染措置が平成27年3月末で完了しました。町内25箇所に整備された仮置き場では、空間線量を計測する等、適正な維持管理が続けられています。白石市では、平成29年3月に除染措置は完了しました。

内陸エリアでは、地域の状況に応じた様々な訓練が実施されました。白石市では各自主防災組織や各自治会が独自にシナリオを作成し、平成27年に配布された「安否確認フラッグ」を活用する等、様々な訓練を行いました。原子力防災対策については、東北電力女川原子力発電所から概ね30km内にある市町の避難計画に関し、涌谷町及び美里町では平成27年度に、登米市では平成28年6月に策定しました。また、涌谷町、美里町、登米市で原子力防災訓練も行いました。

## 被害の状況

### 栗原市高清水地区



最大震度7を観測した栗原市では、高清水総合支所などの役場庁舎も損壊等の被害を受けました。

### 登米市東和地区



地震により、東和総合運動公園では、野球場やテニスコート場の法面崩壊が起きなどの被害が発生しました。

### 涌谷町涌谷地区



震災後、上水道の供給が停止したため、給水車による給水が行われ、多くの被災者が行列をつくりました。

### 蔵王町円田地区



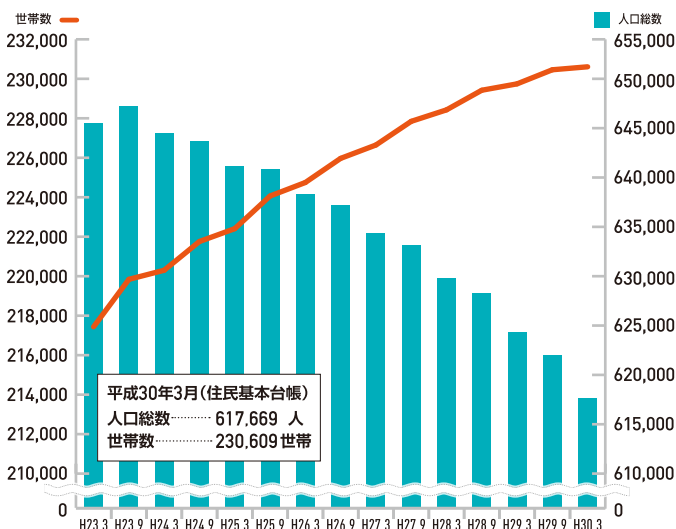
震動による液状化で、マンホールが地上に大きく突き出す被害が、各地で発生しました。

### 七ヶ宿町



地震により、県道南蔵王七ヶ宿線で法面が崩落するなど、大きな道路被害が発生しました。

## 内陸エリアの人口・世帯数の推移



出典:「日本人住民基本台帳人口及び世帯数(平成30年3月末現在)」

## 被災の状況

### ● 人的被害(平成30年3月31日現在)

|           |           |             |           |
|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 33人<br>死者 | 県全体の約0.3% | 5人<br>行方不明者 | 県全体の約0.4% |
|-----------|-----------|-------------|-----------|

### ● 住宅被害(平成30年3月31日現在)

|              |         |              |         |
|--------------|---------|--------------|---------|
| 1,346戸<br>全壊 | 県全体の約2% | 8,502戸<br>半壊 | 県全体の約5% |
|--------------|---------|--------------|---------|

### ● 避難状況(県全体ピーク時)

|              |                               |                |                             |
|--------------|-------------------------------|----------------|-----------------------------|
| 377箇所<br>避難所 | 県全体の約28%<br>(平成23年3月15日午前11時) | 24,205人<br>避難者 | 県全体の約8%<br>(平成23年3月14日午後6時) |
|--------------|-------------------------------|----------------|-----------------------------|

### ● 応急仮設住宅入居者(平成30年3月31日現在)

|              |        |                  |         |
|--------------|--------|------------------|---------|
| 0人<br>プレハブ住宅 | 県全体の0% | 228人<br>民間賃貸借上住宅 | 県全体の約6% |
|--------------|--------|------------------|---------|